THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S

石巻広域クラブ通信　＜№120＞

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3,Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986－0854　石巻市大街道北２－12－3
旧栄光幼稚園２階 YMCA 石巻センター
電話 090-1373-3652(川上) 090-2365-7940（清水）

E-mail：gishinomaki@gmail.com　E-mail: koichi6759@outlook.jp

2026 年10月号

＝＝ 2026－2027 年度　主題 ＝＝

クラブ会長　阿部かよ子「東日本区大会の経験を活かし、次なるステップへ」
北東部部長　三田庸平（もりおか）「ユースの成長・笑顔をもとめて」
東日本区理事　山下真（十勝）「挑戦なくして進化なし」
アジア太平洋地域会長　ラチャン・マニカーン（タイ）「アジア太平洋地域をブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
国際会長　ヨハン・ｖ・エルトヴィク（フィンランド）「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」

＜今月の聖句＞

「今日は野にあって、明日は炉に投げ込まれる草でさえ、神はこのように装ってくださる。まして、あなたがたにはなおさらのことである」（ルカによる福音書 12・28）

＜強調月間：ASF(アレキサンダーサポート資金)＞

2026 年10月第一例会プログラム

日　時　10 月 23 日（金）18:30～20：30
場　所　YMCA 石巻センター／オンライン
司会：書記　川上直哉

1. 開会点鐘　会長　阿部かよ子
2. ワイズソング・ワイズの信条　一同
3. ゲスト・ビジターの紹介　司会
4. 会長あいさつ　阿部かよ子
5. 今月の聖句・食前感謝　日本基督教団井草教会　関川祐一郎
6. 食事と懇談　一同
7. ゲストスピーチ　国際スポーツ・文化ふれあいフェスティバル実行委員会事務局長西川慧様（岩手県立大学）
テーマ：「石巻国際サッカーフェスティバルと国際交流」
8. メンバースピーチ　①実行委員長：ソヨド・アブドウル・ファッタさん　②大会取材：清水弘一さん
9. 諸報告　担当者
①仙台 YMCA 報告　②クラブ研修旅行について　③健康いきいき教室開催案内　④まきびと園避難訓練について　⑤その他報告・アピール
8. ハッピーバースデー　5 日：ソヨド・アブドウル・ファッタさん　12 日：大林祐子さん
9. ニコニコ　会計
「ASF 事業のために」
１０. 閉会あいさつと点鐘　会長　阿部かよ子

「ふくしま YMCA」設立準備委員会

通信　第一号発刊に当たって



ふくしま YMCA 設立準備委員会
委員長　大島　博幸

福島には、かつて、仙台ＹＭＣＡとの繋がりの中で、相双地域（東京電力福島第一原子力発電所のある場所）に、学生のＹＭＣＡ運動があった、と聞いています。詳細は分からずにいます。またやはり仙台 YMCA との繋がりの中で、会津にワイズメンズクラブがありましたが、震災後、残念ながら、解散となってしまいました。そうした中で 2011 年以降、東日本大震災の被災地支援活動として、福島県への支援が、続々と、全国の YMCA・ワイズメンズクラブによって広範囲に実施されました。その中で、現地の受け皿になる団体の必要が、痛感されました。それで、東日本ＹＭＣＡ総主事会議は「ヴァーチャルな YMCA」を構想してみようと、一つの冊子を作りました。それが「ふくしま YMCA」と名付けられたのです。この冊子を起点にして、「ふくしま YMCA」を設立させよう、と、努力が始まりました。＜次頁へつづく＞

■９月データ/10 月第一例会プログラム、巻頭言（ふくしま YMCA 通信発行について）、９月第一例会報告、１０月拡大役員会報告、10 月ゲストスピーカープロフィール（西村慧先生）、クラブスケジュール（11 月～1 月）、YMCA 報告、石巻サッカーフェスティバル観戦記

９月例会出席	19 名	在　籍　会　員　数	17 名	各種記録	月実績	年度 累計
メンバー	9 名	月間出席者	11 名	スマイル	9,850 円	21,350 円
ビジター・協力	6 名	メーキャップ	0 名	ファンド	0 円	0 円
メネ・コメ・ゲス	4 名	月　間　出　席　率	53%	BF	0 円	0 円

会　長	阿部かよ子
副会長	清水　弘一
書　記	川上　直哉
会　計	石井　龍子
直前会長	石川　光晴
担当主事	半澤　明美
監　事	川上　恵

＜前頁よりつづく＞

しかし、ほどなく「コロナ」の騒動になりました。



ＹＭＣＡ側での動きは、止まってしまいました。2023年、ＹＭＣＡ運動の後援組織「ワイズメンズクラブ」の中から、「この動きを再起動しよう！」という呼びかけが発信されました。福島県に隣接する３県の都市ＹＭＣＡ（仙台・とちぎ・茨城）の総主事と、冊子「ふくしまＹＭＣＡ」作成時の担当者でもあった盛岡 YMCA 総主事が、この呼びかけに即応してくださいました。

そうして２０２５年に「ふくしま YMCA 設立準備委員会」が立ち上がりました。「日本バプテスト連盟福島主のあしあとキリスト教会」を拠点とし、その教会の牧師でもあった私・大島が、委員長となりました。長く YMCA 運動に関わらせていただいた者として、このお役目をお預かりしましたことは、神様の導きと、感謝を覚えています。２０２６年３月には盛岡ＹＭＣＡが主幹し「ふくしまＹＭＣＡ設立準備委員会」が企画しての「福島スタディーツアー」が行われました（その報告は「盛岡 YMCA」２０２６年５月号に掲載されています。インターネットで検索くださいますと、お読みいただけます)。同年６月の「ワイズメンズクラブ国際協会第 29 回東日本区大会」ではエクスカーション「福島コース」を企画しました。こうした「ツアー」を折々に企画しつつ、「ふくしまＹＭＣＡ設立準備委員会」は、その中心的な活動として、福島市での地道な活動と連帯・連携して行くことを中心的な柱としています。

「ふくしま YMCA」が立ち上がるまでは、もう少し、「設立準備」の時間が必要です。もっと多くの方々の応援をいただかなければなりません。そこで「通信」を発行することとしました。まず、福島市で連携させていただく三つの地元団体のご紹介を、最初の通信として、ここにお送りします。どうぞ、お読みくださって、私たちの歩みを覚えていただき、お祈りくだされば幸いです。

９月第一例会報告

日　時　９月 25 日（金）18:30～20：30
場　所　YMCA 石巻センター／オンライン
司会：書記　川上直哉

１.開会点鐘とあいさつ　会長　阿部かよ子
２.ワイズソング・ワイズの信条　一同
３.今月の聖句と開会のお祈り　川上直哉

＜公開講演会：18：40～20：00＞

４.講師の紹介／櫻井育子 様
生涯発達研究所 TANE 代表/対話的書家・教育デザイナー
５．講演　テーマ：「子どもの育ちを支える仕組みをフランスに学ぶ」
６.質疑応答

＜9 月第一例会：20：00～20：30＞

７．諸報告　担当者
①仙台 YMCA 報告　②第 75 回国際大会（マレーシア・ペナン）参加報告　③十勝クラブ創立 50 周年記念例会参加報告　④もりおかクラブ井上修三ワイズ逝去についての報告
８．ハッピーバースデー
21 日：大林健太郎さん　29 日：川上直哉さん
９．ニコニコ　会計
「2026 熊本地震支援募金のために（第 2 回)」
１０．閉会あいさつと点鐘　会長　阿部かよ子









9月第一例会要旨　書記　川上直哉

2026年9月25日(金)18時半から、YMCA石巻センターにて、例会が行われました。

「教育」をテーマとして、櫻井育子さんが、フランスで見聞されたことを報告くださいました。そしてYMCAや教会を背景に「多様な子どもたち」と向き合い、あるいは伴走して「教育」の実践に当たられている東京や埼玉そして神戸のワイズメンズクラブの仲間からの応答・報告が、オンラインで、ありました。石巻センターでも、実際に現場に立って地道に長く「教育」の矛盾の中で子どもたちと歩んできた方々の応答があり、充実した時となりました。

11月に、クラブの「合宿」が計画されています。今、石巻広域クラブそのものを、静かに見直す時を得ています。9月の例会は、非常に内容が濃いものでしたが、メンバーの出席はさみしいものでした。それは、オンラインで参加された方にとっても、一種の「ショック」であったご様子でした。そして「メンバーではない方々」の熱心な語らいと出会いの場になったことは、印象深いことでした。

小さく、コンパクトに、意義深く――そうしたことが、今、求められているのかな、と考えています。さらに10月の役員会も踏まえて、11月の合宿へ、進みたいと思います。

10月拡大役員会報告

日　時　２０２６年１０月９日（金）18:30～20:00
場　所　石巻センター／オンライン
出席者　川上直哉、石井龍子, 青木満里恵、清水弘一
　　川上恵

１．開会点鐘　会長代理
２．ワイズソング　一同
３．会長あいさつ　会長代理
４．軽食　なし



５．報告事項

（１）９月第一例会・公開講演会開催報告
日　時　2026年9月25日（金）18：30～20：30
場　所　YMCA石巻センター／オンライン
内　容　講師　櫻井育子さん　生涯発達研究所 TANE 代表/対話的書家・教育デザイナー
　　テーマ：「子どもの育ちを支える仕組みをフランスに学ぶ」
諸報告　①仙台YMCA報告②第75回国際大会（マレーシア・ペナン）参加報③十勝クラブ創立50周年記念参加報告④もりおか井上ワイズ逝去の件
ハッピーバースデー
　　21日：大林健太郎さん、29日：川上直哉さん
ニコニコ：「2026熊本地震支援募金のために」
　（第２回）9,850円
　＊8月分と合わせて21,350円を10月2日に日本YMCA同盟に送金。
出席者　青木満里恵(Z)、阿部かよ子(Z)、石井龍子、大林健太郎、川上直哉、川上恵、半澤明美、清水弘一、千葉徳正、郷内宣子、大野勉（Z・神戸ポート）、大野智恵(Z・神戸ポート)、坂本忠厚（女川町）、白井豊子（栄光教会）、伊藤幾夫（Z・東京多摩スマイル）大澤和子（Z・所沢）、加藤雄一（Z・仙台YMCA）、櫻井育子（講師）佐藤和子（講師の母）計19名（敬称略）

（２）第75回ペナン国際大会(マレーシャ）参加報告
日　時　2026年9月10日（木）～9月13日（日）
場　所　ペナン/St Giles Wembley Penang
参加者　川上直哉、ソヨド・アブドウル・ファッタ、清水弘一、後藤直美

（３）いしのまき健康いきいき教室開催報告
日　時　9月25日（金）10:00～11:30（中止）
　　10月02日（金）10:00～11:30
場　所　新蛇田集会所
参加者　大壁陽子、清水弘一、金森千穂

（４）YMCAチャリティーラン2026の開催報告
日　時　2026年9月27日（日）（雨天中止となり支援金贈呈式のみが行われた）
場　所　立町会館
参加者　大会会長のさとう宗幸さんを始め、実行委員会の皆さん約40名が参加して贈呈式が行われ石巻広域クラブより清水ワイズが参加。

（５）北東部フォーラム開催報告
日　時　2026年10月3日（土）~4日（日）
　　3日13:00~　4日10:00~
場　所　3日：新松葉旅館（飯坂温泉）　4日：コラッセ福島
参加者　川上直哉、清水弘一、川上灯
内　容　一日目：開会式、基調講演（福島主のあしあとキリスト教会大島博幸、テーマ：様々な出会いで、「からふる」な社会を目指して)、グループワーク、懇親会
　　二日目：福島駅～コラッセ福島周辺ごみ拾い、YVLF報告（栃木)、グループワーク、昼食兼アピール、閉会式

６．協議事項　　会長　阿部かよ子

（１）10月第一例会の開催について
日　時　2026年10月23日（金）　18：30～20：30
場　所　YMCA石巻センター
内　容　スピーカー：石巻「国際サッカーフェスティバル」西川　慧　様

（２）十勝ジャガイモファンド申込と受け渡しについて
申込締切　2026 年 10 月 17 日（土）
受け渡し　2026 年 10 月 27 日（火）から
場　　所　YMCA 石巻センター
（３）いしのまき健康いきいき教室開催報告
日　時　11 月 6 日（金）10:00～11:30
場　所　新蛇田集会所
（４）まきびと園避難訓練への協力について
日　時　11 月 11 日（水）11:30～12:30
場　所　まきびと園
（５）もりおかクラブ 20 周年記念式典への参加について
日　時　2026 年 11 月 15 日（日）12:00～16:00
場　所　サンセール盛岡（盛岡市志家町 1-10）
参加費　13,000 円
参加者　青木満里恵、清水弘一
（６）クラブ研修旅行計画について
日　時　2026 年 11 月 22 日（日）12：30～11 月 23 日（祝・月）16 時頃
宿　泊　猊鼻渓「小宿かぢや」
（７）クラブ 11 月拡大役員会と第一例会開催について
＜拡大役員会＞
日　時　2026 年 11 月 13 日（金）18：30～20：00
場　所　石巻センター
＜第一例会＞
日　時　2026 年 11 月 27 日（金）18：30～20：30
場　所　石巻センター
（８）クラブブリテン 10 月号の発行について
・発行日：2026 年 10 月 22 日（木）、原稿締め切り 10 月 17 日（土）
・内　容：①10 月号巻頭言（ふくしま YMCA 通信発行について）②9 月第一例会報告（川上）③YMCA 報告（半澤）④熊本地震支援活動報告（尾木）⑤ペナン国際大会報告（ソヨドさん、後藤直美さん）⑥その他投稿歓迎
（９）その他
・クラブ会員増強対策について
・ふくしま YMCA 設立準備委員会（第八回・10/19）開催について
・今年度クラブ会費納入のお願い
７．閉会あいさつと点鐘　　会　長

11 月研修旅行の日程について

・11 月 22 日（日）
12：30　石巻センター発
14：00　猊鼻渓小宿かぢや到着
15：00　話し合い、研修
18：00　食事・懇親会
・11 月 23 日（祝）
9：00　小宿かぢやを出立、厳美渓温泉
猊鼻渓川下りかキリシタン史跡探訪
16：00（頃）石巻帰着

10月第一例会 SPEAKER プロフィール

お名前　西川　慧（にしかわ けい）様

テーマ：「石巻国際サッカーフェスティバルと国際交流」



岩手県立大学盛岡短期大学部准教授。1989 年仙台生まれ。東北大学大学院文学研究科博士課程後期 3 年修了。博士（文学）。在インドネシア日本大使館専門調査員、東洋大学社会学部国際社会学科助教教石巻専修大学人間学部准教授を経て 2026 年 10 月より現職。

クラブスケジュール（11 月～1 月）

プログラム名	月　日	場　所
いしのまき健康いきいき教室	11 月 6 日(金)	新蛇田集会所 10:00~
まきびと園／石巻センター避難訓練	11 月 11 日(水)	まきびと園 11:30~
クラブ 11 月拡大役員会	11 月 13 日(金)	石巻センター
もりおかクラブ 創立 20 周年記念例会	11 月 15 日(日)	岩手県公会堂 居酒屋「じょ居」
韓国揚州 YMCA 交流 「国際平和フォーラム」	11 月 16 日(月) ~19 日(木)	韓国揚州 YMCA
YMCA 留学生プレゼンテーション	11 月 21 日(土)	立町会館 13 時~14 時 30 分
クラブ研修旅行	11 月 22 日(日) ～23 日(月・祝)	一関市
クラブ 11 月第一例会	11 月 27 日(金)	石巻センター
ふくしま YMCA 設立準備委員会（第 10 回）	11 月 30 日(月)	福島主のあしあとキリスト教会 13 時～
いしのまき健康いきいき教室	12 月 4 日(金)	新蛇田集会所 10:00~
YMCA クリスマス会	12 月 11 日(金)	旧仙台市民会館地下
クラブ 2026 クリスマス会	12 月 18 日(金)	場所未定 18:30
クラブ 12 月拡大役員会 山城町教会／栄光教会クリスマス礼拝	12 月 24 日(木)	大掃除 13：30 山城町教会 16 時、栄光教会 19:30
いしのまき健康いきいき教室	1 月 8 日(金)	新蛇田集会所 10:00
クラブ 1 月拡大役員会	〃	石巻センター
クラブ 1 月第一例会	1 月 22 日(金)	〃

１０月 YMCA 報告

担当主事　半澤　明美

① 熊本地震緊急支援募金は９月末で締め切られ、仙台 YMCA では２８０，３６０円が集まりました。日本 YMCA 同盟へ送金されました。１日も早い復興をお祈りいたします。

② 第３２回インターナショナル・チャリティーラン２０２６

９月２７日（日）のチャリティーランは残念ながら悪天候のため中止となりました。
同日、ＹＭＣＡ立町会館にて、実行委員や関係者、ボランティア数名で支援金贈呈式を実施いたしました。プレゼンターを仙台ＹＭＣＡインターナショナル･チャリティーラン大会会長でもあります、さとう宗幸さんにしていただきました。

③ 第２９回チャリティゴルフ大会

１０月１５日（木）松島チサンカントリークラブ松島コースにてチャリティゴルフ大会が実施されました。秋晴れの中、７２名の参加がありました。参加費やワンオンチャレンジなどの募金により約３０万円の支援金が集まりました。

＜↓チャリティーラン支援金贈呈式の様子＞









石巻国際サッカーフェスティバル ２０２６観戦記

石巻広域クラブのメンバーであるソヨド・アブドゥル・ファッタさんが実行委員長を務める石巻国際サッカーフェスティバルは今年で４回目を迎えます。川上先生から“清水さん、時間があったら、取材に行ってくれない！”とのお話があるまで私は、恥ずかしながらこの大会の存在すらわからなかった。まして、ソヨドさんと西川先生が産みの親とは・・・

10 月 11 日は YMCA の創立者ジョージ・ウイリアムズの誕生日で YMCA の記念日である。当日は秋晴れの天候に恵まれわくわくしながら仙台より石巻の大会会場である湊地区コミュニティ広場に向かった。

８時半きっかりに会場に到着し、指定駐車場に車を止め、会場のサッカー場を眺めていたらソヨドさんが忙しく会場設営をしているところに出会った。すでに準備は万全で何もお手伝いはせずにいると大会関係者や各国の技能実習生を中心とした選手が集まってきた。私は、開会式まで少し時間があったので、この大会の支援者でサッカー場誘致の立役者のお一人である石巻サッカー協会の顧問をしている T さんにお話を伺うことができた。
「東日本大震災ではこの地区は大津波で壊滅状態、復興事業の過程で石巻市と交渉しコミュニティ広場の中にサッカー場を建設することができた。スポーツくじの補助金もいただいた。多くの人の支援があって今日に至っている」大会会場の入り口には大会の功労者として昨年 12 月に亡くなったという元石巻商工会議所の役員をされた清水孝夫さんへの追悼遺影と写真が掲示されていた。



準備も整い 9 時すぎ開会式が行われ、10 時より外国人 4 チーム、地元石巻から 1 チームの計 5 チームが参加して熱戦が繰り広げられた。どのチームも技術力は高く真剣勝負で、審判員も 7 人と揃って、公式戦と変わらず迫力満点の試合が続き、国籍を超えた交流が行われた。（清水弘一記）

石巻国際サッカーフェスティバル２０２６報告

10月11日・プログラム

開会式　　９：００
1．開会宣言
2．主催者あいさつ
3．来賓祝辞
4．競技進行の説明
5．審判員の紹介
6．選手宣誓

・予選リーグ
・決勝トーナメント

閉会式　１５：００
1．選手整列
2．成績発表および表彰
3．記念写真撮影
4．閉会あいさつ



出場チーム

1．ネパール FC
2．FC ベトナム
3．ミャンマーFC
4．石巻サッカー協会選抜（IFA）
5．インドネシア FC

登録参加選手　84 名

大会結果　優　勝：石巻サッカー協会選抜
（表彰）　準優勝：FC ベトナム
第３位：インドネシア FC、ネパール FC

【競技役員】競技委員長：本郷栄一（石巻サッカー協会会長）　審判員７名
【国際スポーツ・文化ふれあいフェスティバル実行委員会】
実行委員長：ソヨド・アブドウル・ファッタ、事務局長：西川　慧


湊サッカー場と大会のぼり


開会式


選手宣誓、アマド実行委員長と西川さん


試合熱戦の様子


表彰カップかずかず


優勝した石巻サッカー教室選抜チーム


準優勝の FC ベトナムチーム


第３位のインドネシア FC チーム


第３位のネパール FC チーム